



東伏見駅南口駅前広場

# 完熟フレッシュが、縄文時代の大集落 「下野谷遺跡」を訪ねたら...

下野谷遺跡は、平成27年3月に一部が国史跡に指定された縄文時代中期の環状集落で、南関東では最大級の規模と内容を誇っています。東伏見駅南口駅前広場では、「したのやムラ」の「しーた」と「のーや」、お父さん「ぎん」、お母さん「あん」の4人がお出迎え。



史跡下野谷遺跡整備地  
園内 MAP



縄文人たちは  
なぜこの場所を  
選んだの?

川や沼の豊かな水。日当たりがよく、広い土地がお気に入りなんだ!  
石神井川を北にのぞむ高台は、水害にも強く、川を使った丸木船での移動にも便利だよ。

MAP 3 石神井川

縄文時代の人たちは  
どうやって食べ物を  
手に入れたの?

縄文人たちは周囲の森や川などから春夏秋冬のその季節に合った旬のものを取っていたんだよ!

木を切ったり、狩りをしたり、  
お魚を捕る道具は  
どうしていたの?

縄文時代の人々は自然の資源を生かして、独自の道具や技術を発展させて生活してたんだよ!

**予告**  
**第17回 縄文の森の秋まつり**  
▶ 社会教育課 ☎ 042-420-2832

**10月8日(日)**  
**縄文の森の秋まつりを開催!**  
縄文体験ができます。整備地の愛称も発表します!  
詳細が決まり次第、市HPでお知らせします。

**西東京市郷土資料室**  
☎ 042-467-1183

旧石器時代の石器や縄文時代の深鉢形土器、鎌倉・室町時代の板碑、江戸時代の高札などさまざまな時代の資料を常時展示。

MAP 6

QRコード

時(水)~(日)午前10時~午後5時 ※祝も開室 郷土資料室HP

